

宮本 たかし

福井県議会議員



県政 **NEWS**

宮本 たかし 事務所

〒915-0876 福井県越前市白崎町 73-1-3 3F
電話・ファックス **0778-22-6633**

2023
新春号
Vol.31

拝啓
比呂様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと
いよりお慶び申し上げます。
私の方は、お正月ごはんと一息ついたのも束の間、早々より
新年の活動を開始した所です。
昨年、北陸新幹線大阪延伸への工事着工や原子力
発電所の運転期間問題など、国と対峙しての大きな課題
に取り組む年末となりました。福井県の立場、県民の思い
をしっかりと訴え、相当の対応をこれからも求めていく所存です。
ウイスクロスの生活も長くはりました。新しい生活様式に
慣れつつも、やはり一日も早く平穏な日々が戻ることを
願ってやみません。
本年も皆様にとっていい年となりますことをいよりお祈り
申し上げます。

宮本 俊

敬具



令和4年度 12月補正予算について

令和4年度12月補正予算は、国土強靱化対策(約260億円)を含む非常に大きな国の補正予算の
対応分277億円や8月の大雨災害への対応分(27億円)などにより総額332億円となりました。これは
12月補正予算としては過去最高額となります。これにより令和4年度一般会計予算は当初より
5.9%の伸びとなり**5,946億円(昨年同月比マイナス2.6%)**となっています。内容的にはその他、物
価高騰・円安対応、少子化対策が主な予算項目となっています。

(単位: 百万円)

会計区分	既決予算	令和4年度					3年度 12月現計 (B)	増減(C) (A)－(B)	前年同期比 伸び率 (C)/(A)
		12月補正				現計予算 (A)			
		国補正対応	大 雨 対 応	そ の 他	合 計				
一般会計	561,395	27,681	2,703	2,866	33,250	594,645	610,402	▲15,757	▲2.6%
特別会計	74,962	0	0	0	0	74,962	74,490	472	0.6%
企業会計	43,898	0	0	125	125	44,023	42,506	1,517	3.6%
計	680,255	27,681	2,703	2,991	33,375	713,630	727,398	▲13,768	▲1.9%

以下に今回の補正予算の中で主要なものを記載いたします。(吹き出し内は私の解説)

交通事業者・医療機関などへの緊急支援事業: 10億500万円

原油価格高騰の影響により、経営に大きな影響が生じている地域公共交通機関、医療
機関などに対し、電気料金・燃料価格の高騰分を支援。

<交通・運輸>

補助事業者	支援内容
地域鉄道、路線バス 高速・空港連絡バス	前年からの増加分 (使用料に応じて支給)
タクシー・運転代行	2.5万円/台
トラック	0.5～3万円 (車両区分に応じて支給)
貸切バス	1.5万円/台
遊覧船	20万円/艘

<医療機関・社会福祉施設・学校など>

補助事業者	支援内容
病院・薬局	有床 5万円/床 無床 12万円/施設
児童入所施設	1.4万円/人
私立幼稚園	800円/人
私立小中高等学校 私立専修学校	2,300円/人

* 高齢者施設、障がい福祉施設、私立保育所・認定こども園は市町において支援を検討中



原油価格の高騰に伴い、電気、燃料などエネルギー価格全般への影響が顕著となっています。補助対象
となる業種ではそのコスト構造においてエネルギー支出の占める割合が高く、ダイレクトに収益を圧迫
します。公的な要素の強いこれらセクターではこのような環境下でもしっかりとその業務を安定的に継続
して頂くことが重要となります。

出産・子育て応援事業: 7億6,100万円

妊娠期から出産・子育てまで、身近な伴走型の相談支援と経済的支援を一体的に実施することにより、
すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備。

事業内容 伴走型支援実施の市町での経済的支援の実施(妊娠届出時および出産・産後に各5万円相当の支援)

実施主体 市町 **補助率** 5/6 (国 2/3 県 1/6)



子育て日本一を標ぼうする福井らしい予算だと考えます。「伴走型」とは相談などにきめ細かく親身に
対応すること。寄り添う、手に手を取るという意味ですが、市町での事業を支援する形の制度設計となっ
ています。経済的な支援とともに不安な妊婦さんが安心して元気な赤ちゃんを産んでいただける環境の
整備が意図されています。

新型コロナ・インフル同時流行対策事業: 4,600万円

コロナ・インフル同時流行に備え、外来医療体制を強化。

事業内容 年末年始に診療対応実施の医療機関へ支援

補助額 5万円(診療実績に応じて最大10万円加算)

対象期間 令和4年12月29日～令和5年1月3日



通常この時期は医療機関も冬の
休暇には入ります。関係者にはご負担
をお掛けしますが、今年はこの事業に
応じて頂き安心の年末年始となる
ことを祈っています。

9月議会予算決算特別委員会での質問

★私の質問、☆はそれに対する答弁、□内はそのテーマに関する私の解説です。

県のDX投資支援について

★企業のDX投資を支援するDX加速化補助金において、制度がスタートして2か月で募集定数が埋まり、事業が終了している状況である。DX投資のメリットが広く県内企業に認識されるのに伴い、投資支援も広がっていくというバランスのとれた事業展開が必要ではないか。

☆(産業労働部長)提案にあったような募集時期や回数に幅を持たせることであるとか、単なるシステム導入に終わらないための伴走支援との連携など、補助事業の在り方、執行の在り方については検討していきたいと考えている。そして、今年度のDX加速化補助金であるが、年度内に残された時間は限られているが、追加募集を行って、専門家によるヒアリング等も行った上で、短時間であっても効果的な取組が期待できる事業については採択したい。



県は企業のDX投資のメリットや具体的な導入手法などのセミナーと、実際の投資に現金で支援する事業を並行しておこなっていましたが、DX投資支援については需要が大きく、5月末には枠が埋まっている状況でした。この支援金のメリットが広く県下企業全体に享受されることと、前述セミナーによる理解と投資支援がバランスよく進捗することが重要だと考えています。

本多富正について

★来年の大河ドラマ「どうする家康」にからみ、県では結城秀康をPRしていきたいと聞くと、その右腕で万端の用人と言われた本多富正についてもあわせて売り込んで頂きたいが所見を伺う。

☆(交流文化部長)本多富正には、現在まで続く福井の礎をつくったこと、また、本多富正がそば師を伴って府中に赴任して、麵状そばに大根おろしを添える食べ方が広まった逸話などメディアへ売り込める逸話も多くあるので、秀康を語る上でも欠かせない人物であると考えている。「どうする家康」放送の翌年である2024年は結城秀康生誕450年の年でもあるので、この2年間は結城秀康を発信する絶好の機会でもある。そのため歴史雑誌、ウェブ等も活用して、結城秀康の発信と併せて本多富正についてもしっかりと発信していきたいと思っている。

越前市民に愛される「武生の殿様：本多富正」については県もその価値を理解しているようでした。来年の「どうする家康」から再来年の「光る君へ」と越前市ゆかりのエピソードが続いていくよう私も頑張ります。

「光る君へ」について



★「光る君へ」をテーマとして紫式部ゆかりの地、福井県及び越前市をどのようにPRしていくのか。越前市に滞在した1年余りについて京へ帰りがたがっていたとの否定的なコメントも聞くと、それらを払しょくした情報発信をどのように行うのか。

☆(知事)京以外にいた唯一の場所が武生、越前市だということを知らない人が多いので、この史実だけでも結構評判になると考える。都をずっと恋しがっていたというお話があるが、京へ帰るときの歌には、「越前の白山、あの雪の雄大な景色をずっと見ていたのでこの伊吹山の雪がなんてちっぽけなのだろう」というような歌も詠まれているくらい越前に対する思いは強かったのではと思われる。越前市も専任の部署をつくってこれから売り込んでいくと聞いている。特に紫式部だけではなく平安時代の府中全体の存在感も発信するというところであるので、その頃には越前の和紙も、漆器もあったわけであるから、そういったことも絡めて、県内外に発信ができればと思っている。

越前市ゆかりの紫式部をテーマとした「光る君へ」。北陸新幹線「越前たけふ駅」の開業とあいまって、たくさんの観光客が越前市に来て頂き、紫式部を感じて頂けるよう努力していきます。

宮本たかしダイアリー



産業常任委員会岡山市視察



「はたらく建設機械」展



産業常任委員会にて質問



丹南モノづくりフェスタにて滝波議員と



菊花マラソンにて
市橋有里(マラソン)、
中島康晴(自転車)両選手と



世耕参議院幹事長と



防衛議員連盟勉強会にて



新装「一乗谷朝倉氏遺跡博物館」城下町ジオラマ